来年で活動２０年。

共に歩んだ ルワンダの 歴史と国造り

１２月４日（日）
１３：３０～１５：００
開場 13:15～

会場　デンカビックスワンスタジアム
大会運営室４
http://www.denka-bigswan.com/

講演会参加費 200 円
（当日受付でお支払いください）

定員 60 名

― アフリカ･ルワンダでの国際支援 ―

アフリカ・ルワンダで障害者へ義足と義手の無料配布の活動を行っている
NGO ムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクト主宰
ルダシングワ真美さん、ガテラさんご夫妻の講演会を開催します。

ワンラブ･プロジェクト　ウェブサイト

http://www.onelove-project.info/

講演会参加申し込み

講演会に参加希望する方は、①氏名（ふりがな）、
②連絡先（電話またはメールアドレス）を
ファックスまたは E-mail でお知らせください。
FAX　025-270-0321
E-mail　sakaj@unii.ac.jp

講演会終了後に、
チャリティカレンダー、ルワンダ民芸品等の
チャリティ販売を行う予定です。
また、会場内に募金箱を設置します。
ワンラブ･プロジェクトの活動に賛同される方は
ご協力いただけますようお願いいたします。

主催　ルワンダの義肢支援を行う新潟の会
後援　新潟県立大学国際地域学部坂口研究室

問い合わせ先　新潟県立大学坂口研究室
TEL 025-270-0321　　E-mail　sakaj@unii.ac.jp

会場アクセス　（詳しくはビックスワンのホームページでご覧頂けます）
ビックスワン正面入り口に駐車場があります。
路線バスは JR 新潟駅南口から S70 スポーツ公園線に乗り、
ビックスワン前で下車。（14 分、280 円）

講師

ルダシングワ（吉田）真美さん

神奈川県茅ケ崎市生まれ
英語の専門学校卒業後、約６年間一般企業に勤務。
1989 年　ケニア・ナイロビにあるスワヒリ語学校に半年間留学し、その後東アフリカを旅行中に、パートナーのガテラ氏と出会う。ルワンダ大虐殺やルワンダの障害者の状況を聞き、義肢装具士になることを決意。
1992 年　横浜の義肢製作所に弟子入りし、修行をする。
1996 年　ガテラ氏とムリンディ・ジャパン・プロジェクトを設立。
2007 年　静岡アビリンピック大会（障害の職業技能を競い合う大会）、2011 年　ソウルアビリンピック大会などにルワンダの障害者を参加させた。
2007 年　長岡市米百俵賞財団　第 11 回米百俵受賞
テレビ番組
　NHK　プロジェクト X　第 139 回「悲劇のルワンダ　希望の義足」2004 年 3 月 30 日放送
　TV 東京　世界ナゼそこに？日本人　2016 年 8 月 1 日放送

ガテラ・ルダシングワ・エマニュエルさん

ルワンダ共和国生まれ
幼い頃、治療ミスのため、右足が麻痺し、障害の施設で育つ。
1980 年代　ルワンダの紛争を避けるためにケニアに逃れ、アフリカ民芸品を卸しながら過ごし、パートナーの吉田真美氏と出会う。
1994 年　ルワンダ大虐殺終結後、ルワンダに戻り、1995 年大虐殺後のルワンダを調査。
1996 年　真美氏と共に NGO ムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクトを設立。翌年には、首都キガリ市に義肢製作所を設け、義肢装具の製作、義肢装具士の育成、障害スポーツ普及などの活動を進めている。
2000 年　シドニーパラリンピックにルワンダの障害者を参加させる。
2007 年　ブルンジの首都ブジュンブラにも義肢製作所を開き、同様の活動を行っている。
現在　ルワンダ・ブルンジ事務所代表。

皆様のお越しを
心よりお待ちしております